

大項目	中項目	小項目	審査基準(視点)
①基本事項	問い合わせ	要項記載の方法で問い合わせをしている	
	書類提出	締め切りまでに提出されている	
	制度理解	代表者が理解している	
		管理者が理解している	
		児童発達支援管理責任者が理解している	
	運営資金	事業開始後3カ月相当の資金が確保されている	人件費・物件費・リース料等適切な見込みがある
事業経営	利用見込の有無(利用見込みがある)	利用予定者の名簿がある	
	収支見込の有無	収入について利用見込みと乖離していない 支出の見込みが妥当	
②運営	設置場所	周りに事業所が無い	小学校区、中学校区に事業所がない
	人員配置	児発管と管理者の兼務の有無	それぞれ役割が異なることの理解をしているか
		基準を上回る基準人員の配置	
		直接処遇職員の常勤の人数	
		理学療法士等の配置	
		看護師の配置	
地域活動	地域の役員と連携	自治会組織を知っているか	
	地域の企業と連携		
	地域活動への参加、イベントの企画		
③療育内容	対象児	3障がい(知的、精神、身体)	広く対象種別を定めているか
		医ケア(受け入れの公表:パンフレット等)	看護職員が配置されているか
		重心(受け入れの公表:パンフレット等)	
		その他(受け入れの公表:パンフレット等)	重心児以外に強度行動障害・療育手帳Aなど受け入れを行うか
	アセスメント	児童の課題やニーズの把握	課題の把握の必要性の認識
		・分析指標の有無	アセスメントや療育に活かしているか
		・専門機関の資料の活用	アセスメントや療育に活かしているか
		・独自の分析指標の有無	(専門職配置の場合)専門職の意見が反映されているか
	プログラム	アセスメントとプログラムの連動	アセスメントに基づくプログラムを具体的に説明できるか
			定期的な評価を行い成長を評価する仕組みがあるか 職員全員で検討し評価を共有する仕組みがある (専門職配置の場合)専門職の意見が反映されているか
		・障害特性に応じたプログラムの準備	特性に合わせた教材の説明ができるか
		・プログラムの多様性	具体的な教材、プログラムを提出できるか
	関係機関	専門機関との連携	具体的にどのように連携しているか
		学校、園との連携	具体的にどのように連携しているか
		他事業所との連携	具体的にどのように連携しているか
	保護者支援	保護者の学ぶ機会の有無	どのような学ぶ機会を予定し、どのように支援するか
親子や家族同士の交流の場の確保			
保護者レスパイト支援		日中一時支援事業を行っているか、保護者レスパイトと療育支援のバランスを考えているか	
特別な支援		具体例な支援内容	
④職員の質	研修	定期的な研修実施	研修計画がある
		職員育成計画の有無	
	職員の定着	3年以上勤務している従業員の有無 児発管の定着	
職場環境向上	処遇改善加算取得の有無	処遇改善など職場環境、処遇の環境向上を検討している	
⑤特記事項	加点項目	例を見ない取組	
		外部の受け入れの有無	事業所や学生ボランティア等の受け入れを行っているか
		他事業所への見学、研修の有無	